

支援情報等のお知らせ

- 1) 子ども・若者支援協議会からのお知らせ
  - ① 県内で広域通信制高校に進学する生徒が増えています
  - ② 県・市町村青少年相談担当職員東毛地区研修会の参加者受付中
- 2) 自立支援に関するイベント等の情報
  - ① ひきこもり家族教室『関わり方の工夫』
  - ② 群馬県自閉症協会「一般セミナー伊勢崎会場」開催案内
  - ③ 県消費生活センター「子ども・若者向け支援情報シリーズ9」
- 3) 民間活動団体等の紹介
  - ① 桐生市 子育てお悩み持ちより処「メリーのいえ」

1 調査報告：県内で広域通信制高校に進学する生徒が増えています

多様な学び方の進学先として広域通信制高校（入学できる都道府県数が3カ所以上）への関心が高まっています。

本県でも広域通信制高校に進学する生徒が増えていて、中学卒業後の新入学、高校入学後の転入学など、進学の実選択肢になっています。

県子ども・若者支援協議会では、県内生徒の広域通信制高校（群馬県内に設置認可されている実施校はない）への進学実態を把握するため、実施校の分校（〇〇キャンパスや〇〇学習センター等）を県内に置く高校、広域通信制で学ぶ生徒を学習面や生活面で支援するために実施校・設置者が提携を認めるサポート施設（通称「サポート校」）の協力を得て、入学者数を調査しています。

この調査は、文科省が平成29年度に実施した「広域通信制高等学校の展開するサテライト施設に関する調査結果」で群馬県内の情報をもとに、前回、調査に協力した学校等及び新たに開設した施設などを対象にしました。

⇒広域通信制高等学校の展開するサテライト施設に関する調査結果  
[https://www.mext.go.jp/a\\_menu/shotou/kaikaku/1403646.htm](https://www.mext.go.jp/a_menu/shotou/kaikaku/1403646.htm)

- (注) 「サテライト施設」とは
- ・通信制高校は、実施校のほかに分校、協力校（実施校が行う面接指導・試験等に協力する他の高校）、技能教育施設、他の学校施設、サポート施設等の活動拠点を広域に展開している。こうした実施校以外の施設を「サテライト施設」と総称している。
  - ・文科省は令和3年3月の制度改正においてサテライト施設を「通信制教育連携協力施設」として、法的位置づけを明確化した。

(参考) 通信教育連携協力施設の類型から引用。

【調査協力校】 \*新設、変更等があった学校  
クランク記念国際高等学校（前橋・桐生キャンパス）  
第一学院高等学校（高崎キャンパス）  
おおぞら高等学校（高崎キャンパス）

- \* わせがく高等学校（太田・前橋・桐生キャンパス）
- 鹿島学園高等学校（館林・伊勢崎・ぐんま・高崎・北高崎・前橋）
- トライ式高等学院（高崎キャンパス）
- ヒューマンキャンパス高等学校（高崎学習センター）
- \* ヒューマンキャンパスのぞみ高等学校（高崎学習センター）
- 飛鳥未来きずな高等学校（高崎・大宮キャンパス）
- ルネサンス高校（茨城県大子町本校）
- N高等学校（沖縄県うるま市伊計本校）
- S高等学校（茨城県つくば市本校）
- NHK学園高等学校（協力校 昌賢学園）
- \* 成美学園（伊勢崎校・前橋校・館林校）
- \* 明蓬館高校SNEC前橋（ミッドランド国際高等学院）
- \* アットマーク国際高校群馬学習センター
- さくら国際高等学校（富岡・高崎・東京学習センター他）
- 地球環境高等学校（長野県佐久本校）

## 【結果の分析】

### ①入学者合計

令和3年度は893人、前年度に比べて20%増となった。

5月末で779人、既に令和2年度721人を上回っている。

### ②新入学

令和3年度実績は426人、4年度は100人増、525人となった。

中卒後の進学先として入学者が年々増加してきている。

### ③転入学

令和3年度410名（前年度386名）、初めて400人超となった。

3年度入学者の45%超、高校進学後の進路変更先となっている。

### ④編入学

令和3年度57名（前年度37名）で入学者全体の割合は減少傾向。

上記の調査結果は県HPでご覧いただけます。

[http://www.pref.gunma.jp/03/bm01\\_00035.html](http://www.pref.gunma.jp/03/bm01_00035.html)

## 2 県・市町村青少年相談担当職員東毛地区研修会(7/28)参加者受付中

県子ども・若者支援協議会では、困難な状況に子ども・若者の支援に携わっている方を対象に研修会を開催します。

今回は「不登校・ひきこもり状態の児童生徒への支援アプローチ」をテーマに、児童福祉や社会福祉の視点から本人や家族が抱える問題をどのように解きほぐして支援につなげているのか、寄り添い支援員の視点から不安やトラウマを抱えて一歩を踏み出せないでいる本人にどのような関わり方をしているのか等を報告していただきます。

最後に当事者への支援アプローチについて、NPO法人リンケージ理事長の石川さんの進行で皆さんで意見交換を行います。

- 日時 令和4年7月28日(木) 13:00~16:10
- 会場 邑楽町中央公民館(邑楽町大字中野2569-1)
- 内容

(1) 相談・支援機関における取組

- ① 児童相談所の児童福祉司による支援アプローチ  
報告者 東部児童相談所 工藤 智子氏
- ② スクールソーシャルワーカーによる支援アプローチ  
報告者 東部教育事務所SSW 石原 晴美氏

(2) 第2部 意見交換

- ① 支援現場からの報告  
NPO法人カウンセリング&コミュニケーション・ミュ  
支援員 富樫 みち子氏  
まなびバ! シリウス  
スタッフ 青木 寛子氏

② 意見交換

- 進行役 NPO法人リンケージ理事長  
臨床心理士 石川 京子氏
- 助言者 みどりクリニック院長  
医学博士 鈴木 基司氏
- 登壇者 工藤氏、石原氏、富樫氏、青木氏

(3) まとめ 石川京子氏

■申込み

定員150人(先着順) 期日: 7月19日(火)まで

【群馬県庁】ぐんま電子申請受付システムで申込みください

[https://s-kantan.jp/pref-gunma-u/offer/offerList\\_detail.action?tempSeq=7900](https://s-kantan.jp/pref-gunma-u/offer/offerList_detail.action?tempSeq=7900)

【問合せ連絡先】

群馬県子ども・若者支援協議会  
(県児童福祉・青少年課青少年育成係)  
電話 027-226-2393  
e-mail kowaka-shien@pref.gunma.lg.jp

3 6/23 ひきこもり家族教室『関わり方の工夫』

ひきこもり支援センター(県こころの健康センター内)では、ひきこもりに悩んでいる家族を対象に家族教室を開催します。

ひきこもりに関する知識や情報、ちょっとした声かけの工夫などを学びながら、ご家族自身の気持ちにゆとりを持つ機会としませんか。

■教室の内容はCRAFT(認知行動療法)を参考にしています。

■「家族の気持ちの安定が、本人の気持ちにも影響を与え、本人の状態が良くなる」という研究結果があります。

■支援者の方の参加もお待ちしております。  
まずはご連絡ください。

■県のホームページに使用するテキストを掲載しています。

こちらからダウンロードしてください

<https://www.pref.gunma.jp/07/p11710028.html#hikikomori>

【家族教室】

教室：6月23日（木）13:30～16:00

内容：『関わり方の工夫』  
～こんなときどうする？～

会場：群馬県こころの健康センター（前橋市野中町368）

連絡先：ひきこもり支援センター  
専用ダイヤル 027-287-1121

<参加者の声>

「皆さんのお話から元気をいただけた」

「工夫できるところが見つかった」

「気持ちに余裕が持てるようになった」

「選択肢が広がった」 etc...

4 6/26 群馬県自閉症協会「一般セミナー伊勢崎会場」開催案内

群馬県自閉症協会では、自閉スペクトラム症について正しい知識の獲得と情報交換の場として勉強会を実施しています。

今回、一般向けセミナーとして、伊勢崎市民プラザを会場に下記のとおり新型コロナウイルス感染対策を守り少人数で開催します。

- ①予約制（当日受付はしません）
- ②会場内の消毒・換気の徹底
- ③施設会場定員内での開催
- ④当日の検温・手のアルコール消毒・マスク着用

【一般向けセミナー】

第1回 6月26日（日）「自閉症ってどこが違う？」

講師 群大医学部小児科 岡田恭典先生

第2回 7月3日（日）「こころと脳の関係?①」

柴田メンタルクリニック 北條千晴先生

第3回 7月17日（日）「こころと脳の関係?②」

柴田メンタルクリニック 北條千晴先生

対象：どなたでも可

参加費：一般500円（正会員、賛助会員は別）

定員：12名

時間：10:00～11:45（受付9:45）

会場：伊勢崎市民プラザ 第3研修室（全3回とも同会場）

<問合せ・申込先>

群馬県自閉症協会 担当:甘田

電話 090-5503-7671（13:00～17:00）

メール kamada1959@gmail.com

活動の様子は協会HPを御覧ください

<https://autism-gunma.com/category/info/>

5 群馬県消費生活センター「子ども・若者向け支援情報シリーズ9」  
美容医療サービスは雰囲気には流されないで！！

『10万円で全身脱毛』という広告だったが、実際は70万円の高額コースを勧められ、契約したが解約したい」「『手術当日に化粧できる』という二重まぶた形成術を受けたが、術後の腫れが引かない」といっ

た、美容医療サービスのトラブルが10～20歳代の若者に増えています。

【トラブルにあわないために】

- ・「今日契約・施術をすれば割引」などとせかされても、安易にその場で契約しない
- ・施術前に医師から説明を受け、ダウンタイムや合併症、副作用等をよく理解したうえで、施術を受けるかどうか判断する
- ・「お金がない」と断っても、クレジット契約などを勧められたら、「契約しない」とはっきり伝える

※詳しい内容はこちらをご確認ください（国民生活センターHP）  
[http://www.kokusen.go.jp/mimamori/kmj\\_mailmag/kmj-support173.html](http://www.kokusen.go.jp/mimamori/kmj_mailmag/kmj-support173.html)

★こまったら、まず相談！！  
消費者ホットライン「188（いやや!）」

《お問い合わせ》

群馬県消費生活センター 027-223-3001  
<https://www.pref.gunma.jp/05/c0900056.html>

6 活動紹介 桐生市 子育てお悩み持ちより処「メリーのいえ」

子育てお悩み持ちより処「メリーのいえ」です。  
発達障がい、グレーゾーン、敏感体質など…  
「生きづらさ」を抱えた子ども達、  
そんな子どもを育てる親もまた、  
育てにくさを感じたり不安を感じる場合がありますよね。

オープンに話すきっかけがなかったり、  
「話してもわかってもらえないかも・・・」と、  
ひとりで悩んだり、がんばりすぎて辛くなっていませんか？

私たちは、そんな子育てでお悩みの方々が誰かとつながれる  
「きっかけ」や「場所」をつくりたいと考えています。

【活動内容】

- ①子そだて座談会  
みんなの関心のあるテーマについて、話をしませんか？
- ②メリーのへや  
子育てや日々のモヤモヤや心配事を「ちょっと吐きだせて」、  
同じような誰かと「ゆる～く繋がれる」、そんなきっかけを作ります。
- ③よりそいトーク  
メリーのいえ代表のすーさんが、1対1であなたのお話を伺います。
- ④おしゃべりWS  
みんなでワイワイ「物づくり」をしながら、おしゃべりしませんか？
- ⑤イロドリくらぶ  
学校生活になじめない、難しさを感じている、そんなお子さんと  
ご家族のためのフリースペースです。

詳細はHPをご覧ください。  
<https://www.merry-no-kai.com/>



次号は、2022年7月中旬を予定しています。  
本メルマガを、皆様の周りの方にも周知いただければ幸いです。  
また、子ども・若者支援に関する情報等の提供もお待ちしています。

メルマガを新規で受信希望する方は、「所属・氏名・メールアドレス」を『kowaka-shien@pref.gunma.lg.jp』までお送り下さい。

..... 群馬県子ども・若者支援協議会 .....

- ▼ 事務局 群馬県前橋市大手町1-1-1 群馬県生活子ども部  
児童福祉・青少年課内（県庁舎 12階南フロア）
- ▼ TEL 027-226-2393
- ▼ FAX 027-223-6526
- ▼ e-mail kowaka-shien@pref.gunma.lg.jp
- ▼ HP <http://smilelife.pref.gunma.jp>